

令和 6 年度 学校経営計画書

学校番号	1 5	学校名	静岡県立東部特別支援学校	校長名	長崎 良夫
------	-----	-----	--------------	-----	-------

1 目指す学校像

(1) 教育目標 「元気に たくましく 豊かな人」

【体】生き生きと活動する力

【知】確かな学力、たくましく生きる力

【徳】思いやり、感動する豊かな心

教育目標の具現化に向けて、児童生徒の生命と健康を尊重し、個性の伸長と自己実現を目指す教育に努める。そのために、①安心と信頼、②学ぶ喜び、③地域貢献、④働きがい、を学校づくりの 4 つの視点に掲げ学校づくりを進める。

2 目標具現化の柱

(1) 〈守る〉安全で安心な教育環境づくり

ア 安全な学校環境の整備

イ 人権を尊重する教育

(2) 〈育む〉確かな学力や豊かな心と生きる力の育成

ア 学び・授業の充実、専門性をいかした肢体不自由教育の向上

(3) 〈つなぐ〉児童生徒の学びと生活を支える連携づくり

ア センターの機能の充実

イ 地域に根ざし、共生社会を構築する取組の推進

(4) 〈高める〉教職員が互いに支えあう職場づくり

ア 教職員の資質向上

イ 業務改善の推進

3 本年度の取組（重点目標）

(1) 〈守る〉安全で安心な教育環境づくり

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
	安全な学校環境の整備			
ア	命を守る防災力の向上	・緊急時に備える実践的な訓練の実施 ①防災訓練 年 6 回 ②緊急体制訓練 年 5 回 ③注入時発災訓練 年 1 回 ・日常的な安全な環境づくり ④安全点検の実施 月 1 回 ⑤ヒヤリハット・インシデントの情報共有と速やかな対応策の検討	・安心して学校生活を送ることができたと答える児童生徒 100% ・適切な判断と行動で安全に支援することができたと答える教職員 100%	①④ 生徒指導課 ②⑤ 保健安全課 ③⑤ 医療的ケア課
	人権を尊重する教育			
イ	子どもの人格と人権を尊重した教育の推進	・人権ミーティングを行い、教職員の人権意識を高める。 (月 1 回) ・人権教育伝達研修の実施 (各学部年 2 回) ・外部講師による全体人権研修 (年 1 回)	・安心できる学校生活の中で、友達や教師と関わったり自分や仲間の良さに気付いたりすることができたと答える児童生徒 90%以上	生徒指導課

様式第 1 号

(2) 〈育む〉確かな学力や豊かな心と生きる力の育成

No	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	学び・授業の充実、専門性をいかした肢体不自由教育の向上			
	自分らしく生きていくための学びや経験を促す系統的・段階的な教育の充実	・キャリア発達に関する学習会や施設見学の実施（年 3 回以上） ・将来の生活、進路に関する授業の実施（各学部 1 回以上）	・自分の将来の生活や進路について知ったり、考えたりすることができた児童生徒 90%以上	キャリア支援課
	専門性をいかした授業の充実	・自身が指導上必要とする専門性向上に向けた職員同士の学び合いの設定（授業を通したテーマ検証 通年、研修報告 年 2 回） ・ICT 機器の情報や活用実践を発信する。（各学部 1・2 学期各 1 回） ・掲示板での体育や音楽、図工美術の授業実践の紹介（1 学期 2 回、2 学期 4 回） ・体育用具、楽器、本など教材教具の情報を掲示板に掲載（1 学期 4 回、2 学期 2 回） ・流れ図を使った実態把握と重点課題の導き方について学ぶ場の設定。自立活動課だより等の発行による情報提供 ・個別の指導計画の活用に関する研修（学習会）の実施（4 月、夏季休業中）	・「できた、分かったなど喜びのある学びができた」と答える児童生徒 90%以上 ・授業内で ICT 活用を 1 回以上行つたと答える教員 100% ・体育や音楽、図工美術等の授業に楽しく取り組むことができた児童生徒 90%以上 ・自身の実態に合った目標が達成できた児童生徒 90%以上 ・個別の指導計画を授業に活用できたと答える教員 100%	研修課 教育 DX 課 学習指導課 自立活動課 教務課

(3) 〈つなぐ〉児童生徒の学びと生活を支える連携づくり

No	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	センター的機能の充実			
	児童生徒の学びと生活を支える連携の充実	・学校、保護者、関係機関の連携を構築する会議や委員会等を計画、実施する。（ケース会議、支援委員会） ・幼児教室「ひまわり教室」の実施（年 5 回） ・保育園や事業所との連絡会や学校見学の実施	・関係機関との連携が深まり、児童生徒の学びと生活が支えられたと感じる保護者、教員 80%以上	地域連携課
イ	地域に根ざし、共生社会を構築する取組の推進			
	肢体不自由教育に関する情報発信、理解の推進	・学校間交流を計画的に実施する。（各学年 1 回以上） ・各学部で毎月 1 回以上ホームページを更新し、行事や学校での取り組みを情報発信する。	・学校間交流を楽しみにして共に学ぶことができた児童生徒 100% ・学校の活動が分かると答える保護者 80%以上	地域連携課 教育 DX 課

様式第 1 号

(4) 〈高める〉教職員が互いに支えあう職場づくり

No	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	教職員の資質向上			
	学び続けるチーム作り	・学部・学年を越えて互いの授業を見合い、学び合う機会を設定する。 ・参観した授業の良いところの紹介を教職員全体で共有する。	・授業参観を通し情報交換ができたと答える教職員 100%	企画会
イ	業務改善の推進			
	働きやすい職場環境の構築	・共有フォルダの作成とフォルダ内の情報活用の推進	・既存の書式やデータを共有し活用することで事務処理にかかる時間や労力を削減できたと答える教職員 80%以上	企画会 教務課 事務部